

Game Report

開催場所：日本経済大学 都築貞枝記念体育館

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 男子 1 部

試合期日：2016 年 9 月 3 日(土)

試合時間：15:00～

主審：紀伊 孝哉

副審：寺田 祥

九州産業大学	● 6 3	1 8	—1st—	1 5	○ 6 5	九州共立大学
		9	—2nd—	1 8		
		1 7	—3rd—	1 5		
		1 9	—4th—	1 7		

第 1 ピリオド

開始早々九共大 #11 久保田のアシストから #9 小田がシュートを決める。すぐさま九産大 #30 松川が鋭いドライブで返す。九共大 #7 持橋、九産大 #11 金丸、両者とも連續 3P シュートを沈め、リードを譲らない展開が続く。九産大は激しいディフェンスからミスを誘う。それが功を奏し、九共大のシュートがリングに嫌われる。九産大は与えられたフリースローで得点を伸ばし、18-15 九産大リードで第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド

序盤は九共大ペースで試合が進む。#18 池田を中心に果敢に攻め、早い段階で同点に追いつくことに成功。残り 5 : 16 九共大はゾーンプレスを仕掛け成功するも得点には及ばず。対する九産大はダブルチームを成功させ #11 金丸が 3P シュートを沈める。九共大はここでタイムアウトを請求。九共大 #22 河井の気迫のリバウンドでそのままシュートを決め同点に戻す。その勢いで得点を重ね 27-33 九共大リードで勝負は後半へ。

第 3 ピリオド

九共大 #18 池田のジャンプシュートで第 3 ピリオド開始。九産大も #62 喜久山がシュートを決め、続けて #29 舟越が力強いポストプレーを見せる。このまま流れをつかみたい九産大であったが交代直後の九共大 #10 片峯が #2 金城のアシストでシュートを決めたのを皮切りに、一気に九共大ペースとなる。流れを取り戻すべく残り 7 : 05、九産大はタイムアウトを請求。その後 #29 舟越のポストプレー、#30 松川の 3P シュートとじわじわと差を詰め、44-48 九共大リードで第 3 ピリオド終了。

第 4 ピリオド

開始から激しい攻防が繰り広げる。先に抜け出したのは九産大。#11 金丸、#58 鈴木の連續 3P シュートで同点に追いつき、たまらず九共大はタイムアウトを請求。その後も一進一退の攻防が続く。九共大 #10 片峯が意地を見せ、ここを起点に着々と得点していく。九産大も #24 金城の華麗なバックターンからシュートを決めるなど粘りを見せるが追撃及ばずタイムアップ。63-65 で九共大が勝利をおさめた。